

12月2日(金)「教育実践発表会」を開催しました！

開校以来3年間、子どもたちに「確かな学力」を身に付ける授業の在り方について、職員一丸となって取り組んできた研究成果を発表する「教育実践発表会」を2日(金)に開催いたしました。当日は室蘭市教育委員会伊藤教育長をはじめ、市内外から40名以上の方に参加していただき、1~6年までの学級の授業を見ていただきました。

参加者からは「子どもたちの学ぶ姿が素晴らしい。」「どの学級の児童も生き生きと発言していてよかった。」「普段の授業からの積み重ねが感じられる。」など、子どもたちや先生方のがんばりを高く評価していただくことができました。

今後子どもたちが「わかる」「できる」「楽しい」と実感できる授業を職員一丸となって積み重ねて参ります。



児童会「赤い羽根共同募金の取組」

後期児童会役員が呼びかけを行い、昨年度に引き続き「赤い羽根共同募金」の取組を実施いたしました。ちょうどコロナウイルス関連の学級閉鎖が重なりましたが、保護者の皆様のご理解もいただき、



総額16,448円の募金が集まりました。

19日(月)には、集まった募金は室蘭市社会福祉協議会を通じて、北海道共同募金会に寄付しました。

共同募金の精神は「たすけあいの心」です。募金活動だけでなく、日常生活の中でのちょっとした「たすけあい」も大切にしていきたいものです。

体験から学ぶ～3年高齢者疑似体験・5年介護ロボット体験

今年度、豊かな体験をさせることで、子どもたちの学びを深めようと、各学年が地域や専門的な知識をもった皆様に協力をいただいて、「見学学習」や「体験学習」に取り組んでいます。

今月は社会福祉協議会様のご協力をいただいて、

3年生が高齢者疑似体験、5年生は高齢者の生活をサポートするロボット(電動車いすなど)の体験を行いました。

どちらも、実際体験することによって、高齢者の生活を考えたり、自分が「お年寄りのためにできることはなにか?」を考えたりすることができます。

今後も学校を開き、いろいろな方から学べる環境を整えていきたいと思っております。



【確認と連絡】

○12月に入ってから文書やマメールでご案内を差し上げておりました「よりよい天神小をつくるための保護者アンケート」。たくさんの保護者の皆様にご協力いただきましてありがとうございました。皆様からいただいたご意見も踏まえ、次年度に向けて準備を進めてまいります。3学期にアンケートを取りまとめた文書を配布いたします。

○12月29日(木)~1月3日(火)までの6日間は学校閉庁日となっております。1月の業務開始は4日(水)からとなります。閉庁日期間中の新型コロナウイルス感染のご連絡は過日配布いたしました文書に記載の方法(QRコード等)にてお願いいたします

◎明日から1月16日(月)まで冬休みとなります。コロナ感染に気を付けながらではありますが、お子様には、冬休みにしかできない経験や体験をたくさんさせてあげてください。また、宿題だけではなく、家庭学習や読書、お手伝いなどを行い、規則正しい生活を送らせてください。

3学期のスタートは1月17日(火)です。元気に登校する姿を楽しみにしています。皆様、よいお年をお迎えください。